

建設産業委員会

旅券発給事務事業

問 半田市が中心となり、クラシティブの3階にパスポートセンターが開設されますが、3市3町（半田市・常滑市・高浜市・武豊町・阿久比町・南知多町）で運営を行うっていくメリットは何ですか。

答 市民の利便性を損なわず、クラシティブに開設することで、中心市街地への誘客促進にも寄与でき、広域実施により、事務費の削減を図ることができま。

問 各市町の負担割合はどうなりますか。

答 人件費等は申請件数割で、設備費用等、客数に影響がない費用は各市町が均等割り負担します。

ごみ減量の新規事業

問 不燃ごみの半分に資源が含まれ、資源回収のできない地域もあり、資源がごみで捨てられています。現状を打破できる新規事業となりませんか。

答 公共資源回収ステーションを市内2か所にそれぞれ隔週日曜日に開設することで、資源が排出できる環境を整えます。

問 剪定樹木等は可燃ごみとして排出されています。堆肥やチップに再資源化し、ごみ減量を加速させてほしいと考えますがいかがですか。

答 新たに樹木を再資源化し、可燃ごみ減量を図ります。

下水道事業

問 下水道課において、期待できる取組みはありますか。

答 衣浦西部浄化センターの広域化で建設負担金を約1億円、もう20年間のランニングコストを約6億円縮減できます。

問 接続率の増加が見られませんが、増加の要因と今後の更なる取組みはありますか。

答 平成30年度は、新築物件が567件、浄化槽、汲み取りからの切替えで139件接続されました。職員による戸別訪問の成果もあると考えています。接続率を1%上げるには、1000件の申請が必要ですが、今後、戸別訪問、マンション、集合住宅等への直接訪問など接続率向上に取組みます。

反対討論

議案3・7・10・13・24号に反対

中川健一議員

一、JR武豊線高架化関連事業は一時間に往復4本しか走っていない単線の鉄道を高架化するのに約28億円もの税金を使う馬鹿げた事業です。そもそも誰も困っていません。二、赤レンガ建物観光拠点化事業は毎年約7000万円の税金を使います。ほぼ市民生活に関係のない事業である上、平成29年度の貸部屋の利用率はわずか22%です。図書館等へ用途を変えるべきです。

議案1・7・15・17・19・20・21・22・24・27・32号に反対

山本佳代子議員

一般会計予算で企業立地・創業支援事業は大企業に過大な補助金。市民課窓口委託事業、保育園調理等委託事業は、公務で行うべき事業を民間に任せたり方は止めるべき。公民館使用料や水道、下水道料金に消費税増税分を転嫁している。国保税の課税限度額の引上げで、高い国保税を課している。市の職員の働き方に、長時間労働を認める条例改正に反対。

取材!



半田商業高校に訪問しました!

平成31年2月5日

若い世代の方にも議会に関心を持ってもらえるような紙面にするため、高校生に市議会だよりについての率直なご意見をいただきました。

愛知県立半田商業高校の生徒会役員8名の皆さんが協力してくれました。

◎ ~生徒さんからのご意見~ ◎

- ・写真を多用した方がもっと興味がわく
- ・季節感のあるイラストや色等を工夫しては
- ・表やグラフがあると分かりやすい etc

今後、いただいたご意見を参考に、少しずつ改善していきます。生徒さんたちにも市政や議会に関心を持ってもらえる良い機会と信じ、今後も企画していきたいと思ひます。

(広報委員会取材班)



ご協力ありがとうございました